

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	アシクロビルおよびバラシクロビルの腎機能別投与量の処方状況と臨床転帰及び副作用の調査
研究責任者	薬剤部 高林 花衣
研究実施体制	聖隷浜松病院
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~2027年 12月31日
対象者	2019年4月から2024年3月までの間に聖隷浜松病院に通院または入院したアシクロビルおよびバラシクロビルを使用した方になります。
研究の意義・目的	バラシクロビルやアシクロビルは、水痘・带状疱疹および単純ヘルペスウイルス感染症の治療に使用される薬剤です。バラシクロビルはアシクロビルのプロドラックであり腎排泄型の薬剤であることから、腎機能が低下した患者においては投与量に注意を要する薬剤です。しかし、腎機能による適切な用量調整が行われていないことによりアシクロビル脳症等の中枢神経症状などの有害事象が報告されています。そのため、本研究ではアシクロビルおよびバラシクロビルの腎機能別投与量の処方状況と臨床転帰、副作用状況を調査することを目的とします。
研究の方法	診療録より患者情報(年齢、性別、身長、体重)、既往歴、入院病名、常用薬、使用薬剤(投与量、投与期間含む)、臨床検査値(血清アルブミン、AST、ALT、BUN、血清クレアチニン、eGFR、CRP、白血球数、赤血球数、ヘモグロビン、血小板数、好塩基球数、好中球数、単球数、リンパ球数)を抽出し、副作用の発現状況、臨床転帰についての調査を行います。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 薬剤部 (氏名)高林花衣 TEL:053-474-2222(代表) 9:00~17:00 平日